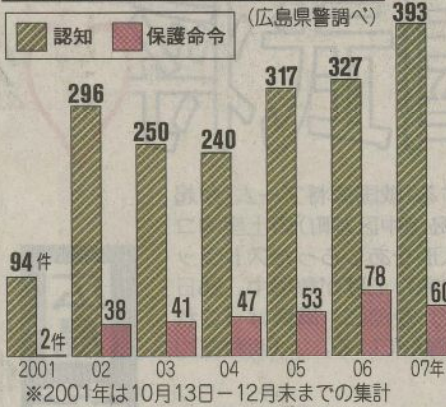


H20.3.26.(水)

DV被害の認知と保護命令の件数



暴行・傷害摘発47件

DV被害最多393件

07年県警調べ

昨年一年間に被害が届けられるなどして広島県警が認知したドメスティックバイオレンス(DV)被害が、調査を始めた二〇〇一年以降で最多の三百九十三件に上ることが二十五日、県警のまとめで分かった。暴行や傷害容疑の摘発は四十七件あった。生活安全企画課は、警察への通報や保護の手続きを定めたDV防止法が周知され「初期段階で相談する人が増えたためではないか」とみている。(渕上健太)

昨年一年間に被害が届けられるなどして広島県警が認知したドメスティックバイオレンス(DV)被害が、調査を始めた二〇〇一年以降で最多の三百九十三件に上ることが二十五日、県警のまとめで分かった。暴行や傷害容疑の摘発は四十七件あった。生活安全企画課は、警察への通報や保護の手続きを定めたDV防止法が周知され「初期段階で相談する人が増えたためではないか」とみている。(渕上健太)



戦艦「大和」のいかりを原寸大で再現したモニュメントの除幕をする園児たち。実際に再現。モニュメントは、建設当時は世界最大だった大和のいかりを、忠実に再現。市内の製鋼メーカー寿工業(奥原征一郎社長)が市に奇贈した。小村和年市長は「大和ミュージアムの観光客が市中心部へ訪れる道しるべができた。今後も野外展示品を増やし、に

を学ば

福山市は、古くからの港町・瀬の「第一形勝」と称賛した朝鮮通信使の物語を学びながら散策するルートを「足跡や、幕末にペリーが町特産の保設定する「瀬に見る歴史のロマン」命酒を飲んだエピソードを解説。潮の歴史観光トレイル」事業に乗り待ちの港町として栄えた成り立ちや町民の暮らしを紹介するルートもある。トレイルは、目印のある小道の意。

から殴られたという。被害者の申し立てを。受け、裁判所が加害者に接近禁止や退去などの保護命令を出したの。は、前年より十八件少ない六十件。DV防止法以外で警察が摘発したのは前年比三件減の四十七件。傷害(二十一)と暴行(十一)となっている。県警は新年度、女性警察官がDVやストーカー被害の相談に応じる窓口を交番に設置。場所は、広島、福山、呉、尾道、東広島の各市など計二十三交番で検討する。同課は、一人で抱え込まず、早めに相談してほしい」と被害者に呼び掛けている。